

2021年9月24日  
南海電気鉄道株式会社

## HYDE氏からのお祝いの言葉を受けて 「めでたいでんしゃ かしら」が加太さかな線を泳いでいます♪

南海電鉄(社長:遠北 光彦)では、2014年11月から、加太観光協会および磯の浦観光協会と共同で、加太線沿線の魅力を発信する「加太さかな線プロジェクト」を進めており、2021年9月18日(土)から「めでたいでんしゃ」の4編成目、「めでたいでんしゃ かしら」が運行しています。

「めでたいでんしゃ かしら」には、和歌山市出身のアーティストHYDE氏とのコラボレーション企画として、車内にHYDE氏のシルエットやロゴマークなどが施されています。

運行に際して、HYDE氏から、以下のとおり祝辞を頂戴しましたので、改めて全文をご紹介します。

南海電鉄「めでたいでんしゃ かしら」完成おめでとうございます。

この企画に参加させて頂きとても光栄に思います。

今も友人、親族が多く住む加太線は最も思い入れのある路線で、幼少期には靴を脱いで膝立ちをし、椅子から外の景色を母と見ていた記憶があります。

紀の川を渡り、住んでいた街、学校がある駅から青春を多く過ごした海へ繋がります。

最後に乗ったのは8年くらい前でしょうか。

その時改めて魅力を感じました。いつまでも愛される路線でありますように。

HYDE



当社では今後も、HYDE氏にご協力いただきながら、和歌山県、加太線沿線を盛り上げていく施策を検討してまいります。

※次ページにて、「めでたいでんしゃ かしら」の外観・内装の一部を写真で紹介しています。

※「めでたいでんしゃ」の運行ダイヤなど詳細は、以下、特設サイトをご覧ください。

「めでたいでんしゃ」特設サイト: <http://www.nankai.co.jp/kada/medetai/>

「めでたいでんしゃ かしら」外観・内装写真



「めでたいでんしゃ かしら」外観



うろこ柄を配した車体  
デザインの中には、  
ハートマークが…。



「めでたいでんしゃ かしら」内装



音符型のつり革など、  
音楽の要素が散りば  
められています。



HYDE氏のシルエットが  
扉横の額面ポスターに…！  
その他にもHYDE氏のシルエットや  
ロゴマーク、ギターピックが隠れてい  
ますので、ご乗車時にはぜひ探して  
みてください。